



2018年7月26日

関係各位

(公社) 日本工学アカデミー
EA-RTM 実行委員会
委員長 三島 望

2018年度「日中韓の技術協力に関する意識調査」へのご協力依頼【締切8月9日】

拝啓 平素より日本工学アカデミー (EAJ) の活動にご理解、ご協力くださり誠にありがとうございます。

EAJ は主に会員などの学識経験者を対象に、下記に述べる目的で日中韓工学アカデミー共同アンケート (意識調査) を 2013 年度より実施しております。過去には「グリーンテクノロジー」、「高齢化社会のための技術」、「先進的製造業」、「先端メンテナンス」、「スマートシティ」をテーマに実施し、結果は EAJ ホームページに掲載しております。

今年度は「次世代の AI」をテーマとして中国主導で実施いたします。三か国とも母国語でアンケートを実施します。アンケート用紙、電子版回答用紙、英語共通版(参照用)は EAJ ホームページ (<https://www.eaj.or.jp/>; Top / EAJ の主な活動 / 国際連携 / 東アジア工学アカデミー円卓会議 (EA-RTM) 実行委員会) に掲載しております。

結果は、本年 10 月に杭州で開催される東アジア工学アカデミー円卓会議 (EA-RTM: East Asia Round Table Meeting of Academies of Engineering) で三か国の工学アカデミーにて取りまとめた後、EAJ ホームページ等を介して結果を公表する予定です。

何卒、御協力のほどお願い申し上げます。

敬具

記

回答期限: 8月9日 (木)

回答方法: 同封の回答用紙またはホームページに掲載している電子版回答用紙に記入の上、ご返送ください。

返送先: 日本工学アカデミー事務局

Email: survey@eaj.or.jp (アンケート返信専用) または FAX: 03-5442-0485

趣 旨:

日本工学アカデミー(The Engineering Academy of Japan)、中国工程院(The Chinese Academy of Engineering)、韓国工学翰林院(The National Academy of Engineering of Korea) は、第6回「日中韓の技術協力に関する意識調査」を実施します。この調査は、東アジアの互恵的發展に資する協働プラットフォームを供し、東アジア地域における共通課題を解決していくことを目的とします。

アンケートは、三部構成となっております。

第一部「協力指数調査」: 三か国の技術協力について全体的現況を把握し、将来傾向を予想し、さらに技術協力指標を予測していこうとするものです。毎回同じ質問を準備し、経年変化を観察します。

第二部「意識調査」: 特定の技術テーマで実施します。今年は「次世代の AI (人口知能)」を取上げます。過去60年の間に、コンピュータの処理能力の大幅向上、IT技術の飛躍的進歩(ビッグデータ、クラウドコンピューティング、モバイルインターネット)、ディープラーニング(深層学習)の実現により、画期的な發展を遂げたAIの動向に着目します。AIは、日中韓三国のみならず世界中の多くの国が関心を寄せている分野です。この調査では、新たな技術の潮流・産業革命を実現させ、今後も社会的・経済的發展において大きな変革をもたらすと考えられる「次世代の AI」について、技術の現状そして技術協力が可能な分野を、経済、医療、製造という3つの領域のインテリジェント化に特化して分析することを目的とします。

第三部「一般事項」: 回答者ご自身についてご回答ください。

以上